

平成27年度 第1回越生町総合教育会議会議録(要旨)

(開会:午後1時 閉会:午後2時20分)

協議・調整事項

(1) 越生町総合教育会議運営要綱について

平成27年4月1日に施行された地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4第9項の規定に基づいて定めた「越生町総合教育会議運営要綱」を説明し、原案のとおり承認された。

(2) 教育に関する「大綱」の策定について

平成26年度から平成30年度を計画期間とする「越生町教育振興基本計画」を「大綱」とすることで承認された。

(3) 越生町における2学期制の評価・検証について

町長提案で町内3校の教職員へ、2学期制について調査を実施したところすべての教職員が「児童、生徒の知・徳・体の育成が良好な状態にあり、成果が上がっているので2学期制の方がよい」と回答している。

2学期制については、有識者を含めた検討委員会を設けることも検討し、引き続きメリットや成果をPRしていくことで意見が一致した。

(4) 梅園小学校の山村留学(里山体験)について

「山村留学」というイメージよりも「里山体験」という方が、越生町のイメージに合っているので、名称を変更した方がよいという意見から、今後は里山体験の名称を使用することになった。

また、梅園小学校では平成29年度から法令上は複式学級の対象になる学年ができてしまうが、複式学級とはならないようにすることで意見が一致した。

(5) 「教育の町おごせ」を推進するにあたっての方向性について

「教育の町おごせ」の方向性については教育委員会ですでに策定し、推進している。今後もこれに基づいて推進していくことで意見が一致した。

(6) その他

・平成28年4月から広報おごせに掲載している教育のページを今よりも広く設けることになった。

・学童保育室の希望者が増加し、手狭になるので対応を検討する。

以上